

男女迷宮【キュンフレーズ】

女性が男性に活用できるフレーズ

- ・男性は女性に4つの「役割」を期待している。
- ・女性の場合は、男性にタイミングよく言うだけでOK。フレーズをタイミングよく言われて、拒否できる男性は、この世にいない。
- ・男性によって、どの「役割」に重きを置くかは違う。全てを完璧にできる必要はない。

「妹」	
いじらせる	頼る
「いじわるー！」	「教えて！」
「もうやだー」	「助けてー」
「えー、なにそれー？」	「眠れなーい」
「知らなーい」	「一人じゃイヤッ！」
「もう、○○なんだから〜」	「頼っちゃっていいですか？」
「教えなーい」	「勉強になりました♡」
「やーだー、エッチなんだからー」	「甘えちゃっていい？」
「でしょ！！？」	「ダメ？」
「〜しちゃっ♡♡」	「おねがい♡」
「もー、ひどーい」	「少しだけ、あなたのおかげで変わりました」
「いいもん！」	「優しくしてね」
「そんなことないもん！」	「観たいけれど、一人じゃ観られないもん！」
	「今して」「ここでして」
	「だって寂しんだもん」
	「駅まで送って」

・甘えん坊の妹
・いわゆる萌え系？

・持たなくていいプライドが高いと「妹」になれない。
男と競い合ってしまうと、離れられる。

優しい気持ち
ノンセクシャル
聖

「聖母」	
肯定	特別感
「すごーい！」	「他の人とは、違いますね」
「さすが！」	「あなたのコト、考えてた」
「やっぱり、○○ですね」	「こんなの初めてっ！」
「うれしい♡」	「秘密ねっ！」
「人気あるよね！」	「めずらしいね」
「あなたに聞いてよかった」	「なんでそんなに頭いいの？」
「あなたがそう言うのなら」	「あなたみたい人、初めて！」
「カッコいい！」	「やっぱり、あなたの目はごまかせないね」
「誤解されやすいのかもねー」	「あなたじゃなきゃダメなの」
「××に見えるけれど、○○なんだね」	「あなたみたい人、なかなかいないよ」
「うん うん」	「あなたのおかげで、私目覚めちゃったの」
「それは、もっともね」	「他の人には、なかなか言えなくて」
「本当に、そうね」「ですね！」	「あなたが居てくれて幸せ」
「なんだか、笑顔が可愛くて」	「そんなに通になっちゃったら、私たち素人 みたいに、楽しめなくなっちゃいませぬ？」

・かわいい聖母
・やさしく手のひらで転がす。

・女性自身が満たされていないと「聖母」になれない。
自分を承認してもらおうと、やっきになる。

やや受け身
仕掛かせせる
包み込ませる

やや積極的
仕掛ける
包み込む

「女友達」	
誘わせる	接近、スキンシップ
「今夜、空いてるんだけど。。。」	「目がキレだね」
「別れちゃったんだよねー」	「手相見せて！」
「あなたが行くなら、行くー」	「ラーメン食べたい」
「クリスマスは何してるの？」	「さむいよー」
「休みの日は、何してるの？」→「連れてってー」	「そばに行ってもいい？」
「ゆっぴりしたいな」	「それおいしい？」→「飲んでもいい？」
「やっぱり飲むなら、あなたとじゃなきゃ」	「よしよし（なでなで）してっ」
「あなたと一緒になら、どこでも」	「もっー」
「会いたいけど、ガマンするね」	「ねえねえ」
「ちよつと疲れちゃった」	「マッサージ、得意なんだ」
「ためしてみる？」	「ぎゅっ、してっ」
「今週の土曜なんだけど。。。やっぱりいい」	「こういう手、好きなんです」
「やっちゃん？ 行っちゃう？」	「ねえ、あれ見て！」
「帰っちゃうの？」	「カゴぶ、出る？」
「行ってみたーい、やってみたーい」	「手、つなご？」

・奔放な女友達。
・男をドキッとさせるけれど、そこに気づいてない？

・「気があると勘違いさせちゃいけない」と、変に自分を守っていると「女友達」になれず、ただの「友達」でいようとする。女を隠す。

ドキドキ
セクシャル
俗

「オンナ」	
オトコを意識させる	エッチな妄想
「彼氏になってみる？」	「好きにして」
「ワルい男ー！ 女泣かせてきてでしょ！？」	「酔ってもいい？」
「緊張しちゃっ」	「眠くなっちゃった」
「ドキドキする」	「きゅり食べたい」
「男らしいっ！」	「チューする？」
「好きにならないように、気をつけなきゃ」	「露天風呂入りたい」
「あ、今好きになりそうだった（笑）」	「練習する？」
「経験多いの？ それとも天性のものなの？」	「脱がせてー」
「何か、こうしていると付き合ってるみたいだね♡」	「すっぴん、見たい？」
「ヤダ！ もう照れちゃう」	「サクランポの枝を下で結べるの」
「豪快だねー」	「キスしてくれたら許してあげる」
「あーん、もっと早く会えば良かったー」	「気持ちいいねー！」
「あなたに告白されたら、OKするんだけどな」	「やん！ エッチな気分になっちゃっ」

・無邪気だけど、セクシーなオンナ
・男をオトコとして、燃えあがらせる。

・親や世間からの倫理観の刷り込みが強いと「オンナ」になれない。
いくつになっても優等生すぎて、カマトトに見られる。

男性が女性に活用できるフレーズ

- ・そんなものは、ない。
- ・男性は、女性に（言わせないまでも）上記の気持ちを湧きあがらせる努力をする必要がある。
- ・つまり、一人の女性に対して「頼りがいのあるお兄ちゃん」であり、「誘いたくなる男友達」であり、「性的魅力あるオトコ」であり、「神の子」である必要がある。
- ・強いと言うと、どんな時でも「大丈夫、任せておけ」と言い、それを実行のともなった形で完遂できれば「キュンフレーズ」となる。